



福山市立大津野小学校 学校だより



第9号

明知山

2025年（令和7年）11月14日

大（おお）：大きく広げる知識 津（つ）：積み上げる伝統 野（の）のぼす体力

〈福山市めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りをもち、
変化の激しい社会を
たくましく生きる子ども
〈大門中学校区めざす子ども像〉
自ら考え、自ら学ぶ
自尊感情の高い児童生徒

感動を届けよう！学習発表会

10月31日（金）に学習発表会を行いました。

1・3・5年生は学習したことを発表形式で、2・4・6年生は歌や楽器演奏・合奏でそれぞれ練習してきた成果を発表しました。今年度は、10月24日に校内発表会で一度本番を体験し、他学年から励ましの言葉を胸に、本番をむかえました。校内発表会の時よりもぐんと成長し、当日は精一杯の姿を体育館いっぱいに披露することができました。保護者の皆様には日頃から練習を支えてくださり、また当日はたくさんの拍手ありがとうございました。

児童にとって大きな力となることができました。学習発表会でつけた力をこれからの学習に生かしていきます。



1年生：音楽物語「くじらぐも」
～くじらぐもと大津野まちたんけん～



2年生：レッツゴー！いいことあるさ
小さな世界



3年生：つながる 大津野の歴史
～魅力を思い出そう～



4年生：まるい地球をひとまわり
ひまわりの約束
ダンスホール



5年生：大津野めざましテレビ
～あなたの備えは大丈夫？～



6年生：正解
アイノカタチ
パイレーツオブ・カリビアンメドレー
終わりの言葉～いのちの歌

「こころの相談室（体罰・セクシャルハラスメント・いじめ防止相談窓口）」

担当者：田子・胃甲・横山

こどもの応援団より図書を贈呈されました

こども応援団は「ほんの面白さ、楽しさを知ってほしい。読書を通じて想像力を養ってほしい」という思いから、福山市内の小中学校に児童書の寄附を続けておられます。

そんな中、大津野小学校では10月21日（火）こどもの応援団より、800冊もの図書を贈呈されました。図書室にて図書委員に贈呈され、「この本を読んで、いろんな知識をもって、優しい子になってほしい。」と代表の檀上さんから話をいただきました。これから、図書館や学級文庫に配置し、本に親しんでいきます。

【こどもたちの声】

- ・小説がたくさんあってうれしい。
- ・面白そうなシリーズがあるので早く全部読んでみたい。
- ・読んでみたい本がたくさんあるので、教室の学級文庫や学校図書館に行くのが楽しみになった。



すまいるまつり開催

11月6日（木）すまいる学級全体で「すまいるまつり」を体育館にて開催しました。学校へ行く週間の中にもあり、すまいる学級のこどもたちや保護者の方々にも楽しめるおまつりになりました。



地震・津波を想定した避難訓練



11月4日（火）地震と津波を想定した避難訓練を行いました。地震が起きた時に机の下にもぐり地震が収まるのを待ち、その後運動場に避難しました。さらに、津波が近づいているという想定で大津野小学校から大津野第一公園まで全校で列になって歩いていき、二次避難の訓練も行いました。先生の指示に従って速やかに行動することができました。

市内一斉あいさつ運動

11月4日（火）は、市内一斉あいさつ運動でした。PTA本部のみなさんが学校にてあいさつ運動を行ってくださいました。

市内一斉あいさつ運動の日も、運動場に入った登校班はみんな、一列に並んで、校舎に向かって声をそろえて「おはようございます。」の音が響いていました。

